



OOS協定締結記念シンポジウム

人科生と災害

防災、救援、復興支援

大阪北部地震の記憶は生々しく、西日本豪雨災害では身近な地域で多くの方が苦しんでおられます。北部地震では、人間科学部・人間科学研究科も被災し、不安な日々を過ごした学生もいます。一方、吹田市をはじめ地域でお手伝いに向かっている学生もいます。また、西日本豪雨災害では現地へ救援に向かった学生もいます。被災経験から得た教訓、救援現場から学んだ知恵、これからの復興に向けて貢献できる可能性、そして、人科としての備えなど、今後に活かしたいことがたくさんあります。この度、人科では、1995年阪神・淡路大震災、2008年四川大地震、2011年東日本大震災、そして、今年の大阪北部地震や西日本豪雨災害など、災害救援、復興支援、地域防災に携わってきた国内外の3団体とOOS協定を結びました。このシンポジウムでは、それぞれの団体から、人科生の防災、救援、復興支援につながる貴重な話を聴かせてもらい、会場の皆さんと討議したいと思います。

主催



大阪大学大学院人間科学研究科

附属 未来共創センター

新安世紀教育安全科技研究院、北いわて未来ラボ、
日本災害救援ボランティアネットワーク

13:30-15:00

記念講演 (新OOS協定団体)

「中国における災害NGOの活動」

新安世紀教育安全科技研究院 院長
張国遠 (英語、通訳なし)

話題提供

「人科生と災害救援 大阪北部地震
西日本豪雨災害救援の現場から」

認定NPO法人日本災害救援ボラン
ティアネットワーク 理事 寺本弘伸

「人科生と災害復興 四川大地震の
現場で学ぶ」

新安世紀教育安全科技研究院
張 敏 (中国語)
通訳 林亦中 (共生行動論)

「人科生と新しい防災 東日本大震
災の経験からキャンパスへ」

NPO法人北いわて未来ラボ
理事 神先真
理事 貳又正貴

コーディネータ

共生行動論 教授 渥美公秀

15:00-15:30

質問コーナー

質問コーナー では・・・

話題提供の後、何でも質問できるコー
ナーを設けます。「地震の時の不安だっ
たので今後はどうすればいい?」「水害
の被災地に救援に行きたいが?・・・」
などなど、
災害NPOや中国の災害研究所の
方々と直接話してみませんか?